

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 10 日

要請番号( SL 306 - 10- D - 02 )

調査者名: 岡部 朋洋

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ボリビア	職種 助産師 (コード 5203 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目 助産師			2	23 / 2	
	職種(英) Midwifery 指導科目(英) Midwifery			3	/	

プログラム番号・名 3060000000005 プロジェクト名  
 母と子どもの健康に焦点をあてた地域保健医療ネットワーク強化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Sports
	2) 配属先名 (日本語) コチャバンバ公衆衛生専門校 (英語) Japanese and Bolivian Tecnical Institution of Health
	3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 首都( ラパス市 )から 南東 方向 380 Km 主要都市( ラパス市 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コチャバンバ公衆衛生専門学校は、1982年に日本の無償資金協力により建設され、同国の准看護師、レントゲン技師、臨床検査技師、栄養士等の医療従事者の養成を行っている保健スポーツ省管轄下の教育機関である。同校は、同国の県保健局管轄の8つの准看護師養成学校に対し、専門分野での技術的な助言や指導をする役割も担っている。年間予算は約32万米ドル。これまでスペイン、UNICEF等からの援助がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校の「准看護師養成コース」の履修期間は18か月である。しかし、現行のカリキュラムでは、安全で衛生的なお産や周産期に必要なケアに関する講義は全体のごく一部に限られており、前任者はこうした点を踏まえ、看護学のカリキュラム向上、授業内容の質改善に係る活動を展開した。同国の妊産婦・乳幼児死亡率は依然高い水準にあり、質の高い医療従事者の輩出がますます求められているところ、本要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 既存の准看護師養成コースのうち、主に産科分野のコースデザイン及びカリキュラムの質向上を支援する。 2. 指導方法及び授業内容の質の改善に協力する。 3. 同校管轄下の准看護師養成学校(一部学校で協力隊員が活動)と共同のワークショップやセミナーを開催する等、准看護師養成学校との連携強化を支援する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習教室、実習用マネキン等		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・教師4人 ・同僚(看護師)は准看護師養成コースのコーディネーターを務める。	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・経験 実務経験 15年以上	・助産師	学歴理由: 経験理由: 業務上必要理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(高地温暖 ) 気温( 10~30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 10 日

要請番号( SL 306 - 10- D- 03 )

調査者名:石井 静

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 電子工学 (コード 3402 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 オートメーション			2	23 / 2
	職種(英) Electronic Engineering 指導科目(英) Automation			3	/

プログラム番号・名  
その他

プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 教育省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) 職業訓練財団INFOCAL コチャバンバ校  
(英語) Industrial school fundation INFOCAL

3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市  
首都( ラパス市 )から 南東 方向 380 Km  
主要都市( ラパス市 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
同校は1988年に職業訓練校として設立され1996年に労働省から独立した非営利財団である。全国9県の県庁所在地に校舎があり事業運営は企業からの寄付で賄われている。コチャバンバ校は中堅技術者養成を目的に、現在9コース(自動車整備科・電子科・機械科・木工科など)を開講している。2011年2月にオートメーション科を開講予定である。予算は約168万米ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
近年、同国でもIT技術の進歩により、各産業(企業)でオートメーションシステムが導入されつつある。同国の職業訓練校では各学科(機械科・電子科など)で少しずつオートメーションに関する授業が導入され始めているが、本分野の専門学科を設置している職業訓練校は存在しない。同校は将来の市場に対応すべく2011年、オートメーション科を開講予定である。コンピューターや関連分野の教員は存在するが、オートメーションの専門知識・技術を有した教員は不足している。また、新学科であるため授業カリキュラムの見直し・改善も必要となり、専門知識を有するボランティアの支援・協力が必要となり本要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容  
配属先オートメーション科において以下の業務を実施する。  
1. SCADAシステムを利用した授業計画及び実施。  
2. オートメーション分野に関する最新技術の情報提供及び講習会の計画及び準備を行う。  
3. オートメーション分野に関する教材作成を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
PLC (シーメンス) 5台、PLC (オムロン) 3台、PLC (他メーカー) 2台、計測器、その他機材

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚6名(関係学科教員)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )
--	---	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・経験 実務経験 10年以上

性別理由:  
学歴理由:  
経験理由: 業務遂行上必要である  
理由:  
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(高地温暖 ) 気温( 10~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 10 日

要請番号( SL 306 - 10- D- 04 )		調査者名: 石井 静		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期
ボリビア	職種 職業訓練 (コード 6803 )	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV
	指導科目 職業訓練指導員			1 23 / 1
	職種(英) Vocational Training			2 23 / 2
	指導科目(英) Training of Leader			3 /
プログラム番号・名 その他		プロジェクト名		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education			
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練財団INFOCAL コチャバンバ校 (英語) Industrial school fundation INFOCAL			
	3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 首都( ラパス市 )から 南東 方向 380 Km 主要都市( ラパス市 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 0.5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は1988年に職業訓練校として設立され1996年に労働省から独立した非営利財団である。全国9県の県庁所在地に校舎があり事業運営は企業からの寄付で賄われている。コチャバンバ校は中堅技術者養成を目的に、現在9コース(自動車整備科・電子科・機械科・木工科など)を開設している。2011年にオートメーション科と情報処理科を開講予定である。予算は約168万米ドル。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国には職業訓練指導員養成の専門コースはなく、1994年以降6週間の教員養成プログラムが実施されている。しかし配属先及び他の職業訓練校で勤務する教員(指導員)全てが本コースを終了しているわけではない。配属先は教員の質の向上及び指導員として専門性を有した教員の育成を実施すべく、指導員養成コースの実施を計画している。しかし、同国には職業訓練指導員養成学校が存在しないため、講習会等の実施に向け専門性を有するボランティアの支援・協力が必要となり本要請に至った。			
	2) 期待される具体的業務内容 配属先において以下の業務を実施する。 1. 教員が職業訓練指導員として必要な指導法を身につけるための講習会実施に向けた準備及び計画を行う。 2. 各学科が企業のニーズに適した授業カリキュラムを形成できるよう支援及び助言を行う。 3. 教員に対し授業準備に係る講習会の計画・準備及び実施。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、インターネット、視聴覚教室			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル コーディネーター及び指導員約140名		5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・経験 実務経験 10年以上 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 業務遂行上必要である 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車				
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(高地温暖 ) 気温( 10~30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)			

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( SL 239 - 10- D- 01 )

調査者名: 竹林あゆ美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ホンジュ ラス	職種 組織培養 (コード 1005 )	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 組織培養			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Tissue Culture			2	23 / 2	
指導科目(英) Tissue Culture	3	/				

プログラム番号・名: 社会経済開発プログラム  
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 国家計画・国際協力省  
 (受入機関名)(英語) Technical Secretariat of Planning and External Cooperation(SEPLAN)

2) 配属先名 (日本語) ホンジュラス国立自治大学アトランティコ校  
 (英語) Honduras National Autonomous University

3) 任地 アトランティダ県ラ・セイバ市  
 首都( テグシガルバ )から 北東 方向 400 Km  
 主要都市( サンペドロスーラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 農業学中心の北部に位置する自治大学。同校には、農業工学科、森林工学、農業経済学科、看護学科、エコツーリズム学科、ビジネスアドミニストレーション学科がある。全学生数1430名(農業工学科は267名)。年間予算は8.5百万ドル。過去25年間(1981~2006年)でJICAボランティアは、音楽・花き・システムエンジニア・組織培養の職種で合計7名派遣された。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 配属先の植物生産学科(組織培養)、生物学科(分子生物学)で、果物、バナナ、花(蘭)の組織培養を応用した、耐性農産物・品種改良農作物の作出、栽培の生産活動の支援が求められている。

2) 期待される具体的業務内容  
 配属先の教員と生徒を対象に、以下の業務を行う。  
 1. 果物(パイナップル、バナナ等)やとうもろこし等の品種改良についての技術支援。  
 2. 果物(パイナップル、バナナ等)やとうもろこし等の優良品種の増産のための技術支援。  
 3. 上記技術の地域社会への普及活動のサポート。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 オートクレーブ、カメラ、pH計、ホットプレート、オープン、培養室、双眼顕微鏡、分析天秤、農耕作機械(トラクター2台、トラクター付属機械)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性1名(50代、教授)、女性1名(50代、教授) 男性2名(40代、教官)、女性1名(40代、教官) 男性1名(50代、教官)	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )
--	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒  
 ・経験 実務経験 5年以上

性別理由:  
 学歴理由: 同僚とのバランス  
 経験理由: 同僚への指導が望まれているため  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況 気候(亜熱帯) 気温( 20-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

グ

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( SL 239 - 10 - D - 03 )

調査者名: 竹林 あゆ美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ホンジュ ラス	職種 溶接 (コード 2201 ) 指導科目 職業訓練(溶接)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Welding 指導科目(英) Vocational Training			1 23 / 1	2 23 / 2
プログラム番号・名 社会経済開発プログラム		プロジェクト名			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立職業訓練庁 (受入機関名)(英語) National Institute of Vocational Training (INFOP)
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁サン・ペドロ・スーラ校 (英語) San Pedro Sula, National Institute of Vocational Training
	3) 任地 コステス県サン・ペドロ・スーラ市 首都( テグシガルバ )から 北 方向 252 Km 主要都市( サン・ペドロ・スーラ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1972年に創立された職業訓練機関。初等教育を終了した15才から21才までの青少年および社会人に対する職業訓練を全国規模で実施している。本部は首都テグシガルバにあり、年間予算は約15億円。全国職員数1000名。同校の電気・電子科の教員数2名、生徒数:75名(2年コース)。北部サンペドロスーラ校は、産業都市に位置することから、同地域の企業が求める技術力をもつ人材の育成を行うことが必要とされている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】現在、首都のINFOP本部へは2003年よりSVをグループで派遣し、複数の分野でのカリキュラム・マニュアルの改善を行っている。溶接科についても新カリキュラムが策定され、現在、マニュアルの作成に取り掛かっている(現活動中のSVの派遣期間は2010年1月まで)。派遣されるSVは、マニュアル作成の進捗状況にあわせて技術指導を行うとともに、必要に応じてサンペドロスーラ校が管轄する他地域校においてもカリキュラム指導、マニュアルを使つての技術指導が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 企業への就職に直結する高い技術レベルの指導 (MIG/MAG/TIG溶接共に)、及びそのために必要な基礎レベルの技術の定着のためのサポート。 2. 実習現場に対応した教材の作成 (SVグループで作成された教材の内容更新) 3. 他校でのカリキュラム指導、マニュアルを使つての技術支援 4. カリキュラム改善にかかるSVグループ派遣との連携		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 被覆アーク溶接機、酸素・アセチレン溶接機、曲げ試験機、MIG溶接機、MAG溶接機、TIG溶接機等。		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師、男性、20代 1名(同校卒)、実務経験4年 教師、男性、30代 1名(専門学校卒)、実務経験10年	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N: C) □ (V/N: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・経験	実務経験	10年以上 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 実技指導が求められるため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無	○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(亜熱帯 ) 気温( 25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JVA ○JV\_B ○SVA ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
グループ派遣	

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( SL 239 - 10- D- 04 )

調査者名: 竹林 あゆ美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ホンジュ ラス	職種 電気・電子機器 (コード 3201 ) 指導科目 訓練カリキュラム	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus 指導科目(英) Vocational Training			1 23 / 1	2 23 / 2

プログラム番号・名 社会経済開発プログラム  
 プロジェクト名 訓練カリキュラム改訂

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立職業訓練庁 (受入機関名)(英語) National Institute of Vocational Training (INFOP)
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁ミラフローレス本部 (英語) Mira Flores Head Office
	3) 任地 フランシスコ・モラサン県テグシガルバ市 首都( テグシガルバ )から 中心 方向 0 Km 主要都市( テグシガルバ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1972年に創立された職業訓練機関。初等教育を終了した、15才から21才までの青少年および社会人に対する職業訓練を全国規模で実施している。職員数(教員含む)は、約1000名。年間予算約15億円。米国と中米・ドミニカ共和国との自由貿易協定の発効を機に国内企業の競争力強化が急務となっており、市場のニーズに則したカリキュラムに改定するため、現在、SVグループ派遣を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】同庁の実施する職業訓練内容は時代遅れのものになりつつあり、産業界等から市場のニーズに即した訓練の実施が強く望まれている。SVグループ派遣により、これまで「自動車整備」「金属加工」「溶接」「冷凍空調」及び「電気」の5学科で、新訓練カリキュラムの策定と、これに基づくマニュアル作成に協力している。新たに要請された「電子」科は、産業電子、家電、自動制御の3分野から成り、特に産業電子、家電分野でのSVの経験・知見が期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 現状のカリキュラム・指導内容の実態調査及び市場のニーズとのマッチング 2. INFOP (またはホ国) の当該分野における将来像を勘案しながら、改定カリキュラムの構想立案 3. カリキュラムの改定作業 4. 改定カリキュラムに基づくマニュアル(教科書)作成 5. 改定カリキュラムに基づく研修プランの策定、研修指導マニュアルの作成や実習教材開発への協力	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電話、FAX、インターネット、コピー機	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術教育部教科課長 男性 40歳代	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )
---	--------------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・学歴 高等専門学校卒 ・経験 実務経験	電気・電子 10年以上	学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯 ) 気温( 20~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし ) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
グ	

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( SL 239 - 10 - D - 05 )	調査者名: 竹林 あゆ美
------------------------------	--------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 電気・電子機器 (コード 3201 ) 指導科目 職業訓練(電気)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus 指導科目(英) Vocational Training			2	23 / 2
				3	/
				年	月 から

プログラム番号・名 社会経済開発プログラム	プロジェクト名
--------------------------	---------

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立職業訓練庁 (受入機関名)(英語) National Institute of Vocational Training (INFOP)
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁サン・ペドロ・スーラ校 (英語) San Pedro Sula, National Institute of Vocational Training
	3) 任地 コステス県サン・ペドロ・スーラ市 首都( テグシガルパ )から 北 方向 252 Km 主要都市( サン・ペドロ・スーラ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1972年に創立された職業訓練機関。初等教育を終了した、15才から21才までの青少年および社会人に対しての職業訓練を全国規模で実施している。本部は首都テグシガルパにあり、年間予算は約15億円。職員数1000名。北部サンペドロスーラ校は産業都市に位置することから、同地域の企業が求める技術力をもつ人材の育成を行うことが必要とされている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】現在、首都のINFOP本部へは2003年よりSVをグループで派遣し、複数の分野でのカリキュラム・マニュアルの改善を行っている。電気科についても新カリキュラムが策定され、マニュアルを作成した(～2010年1月)。派遣されるSVは、マニュアル作成の進捗状況にあわせた技術指導を行うとともに、必要に応じてサンペドロスーラ校が管轄する他地域校においてもカリキュラム指導、マニュアルを使つての技術支援が期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 企業への就職に直結する高い技術レベルの自動制御・PLC及びPIC等分野の指導 2. 実習現場に対応した教材の作成 (SVグループで作成された教材の内容更新) 3. 他校でのカリキュラム指導、マニュアルを使つての技術支援 4. カリキュラム改善にかかるSVグループ派遣との連携

要 請 概 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電気実習パネル、モーター、電気工事実習パネル、直流器、オシロスコープ(旧式)、実習用パソコン等。
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師、男性、30代 2名(大卒、高専卒)

要 請 概 要	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )
------------------	--------------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 実技指導が求められるため 理由: 理由:
	・経験 実務経験 10年以上	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯 ) 気温( 25-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

グ

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( SL 239 - 10- D- 06 )

調査者名: 竹林 あゆ美

国名	職種/指導科目 (コード 3701 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 自動車整備 指導科目 職業訓練(テグシガルパ)	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英) Vocational Training			2	23 / 2
				3	/
				年 月 から	

プログラム番号・名  
社会経済開発プログラム

プロジェクト名

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 国立職業訓練庁  
(受入機関名)(英語) National Institute of Vocational Training (INFOP)

2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁 ミラフローレス校  
(英語) Miraflores Headquarter

3) 任地 フランシスコ・モラサン県テグシガルパ市  
首都( テグシガルパ市 )から 中心 方向 0 Km  
主要都市( テグシガルパ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
1972年に創立された職業訓練機関。初等教育を終了した15歳から21歳までの青少年および社会人に対する職業訓練を実施している。約15億円の予算規模で4つの地域で職業訓練を行っている。職員数(教員含む)は、約1000名。米国・中米カリブ地域自由貿易協定締結により、企業側からは国際競争に耐えうる人材育成への期待が更に高まっている。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
【グループ派遣】前任者は、大型車両の指導を主に行った。同校ではSVグループ派遣によるカリキュラム改善プロジェクトが展開中で、自動車整備科の新カリキュラムの改訂が終了し、今後教科書作成の段階に移行する。新カリキュラムでは、カーエアコン及びオートバイ整備等が新たに導入されており、これら分野への技術的アドバイスが期待されている。また、職業訓練の現場での活動から得られる情報・問題点などを、グループ派遣のボランティアにフィードバックするなどして、随時カリキュラムや教科書の改訂に反映させていくことも期待されている。

2) 期待される具体的業務内容  
1. カーエアコンの整備及び理論指導  
2. オートバイの整備及び理論指導  
3. その他安全作業、5S等、当国には未だ根付いていない環境作りへの支援  
4. カリキュラム改善プロジェクトグループ派遣との連携による、カリキュラム改善、マニュアル作成等への貢献

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
タイヤチェンジャー、ホイールバランサー、アライメントテスター、ブレーキテスター、スピードテスター、実習車両(日産サニー11台(4HND21, A15G)、教材用エンジン(SUBARU EW45 12台)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
インストラクター10人、男 30歳~50歳 職業訓練校卒程度の学歴

5) 業務使用言語  
● スペイン語 ( )  
○ ( )

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: C)  
□ (レベル: )

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
学歴理由:  
経験理由:  
理由:  
理由: カリキュラム改善に伴う基本知識習得のため

・経験 実務経験 10年以上  
・2級整備士(G・D)  
・職業訓練指導免許

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況

気候(亜熱帯気候) 気温( 17~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
グ	

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( SL 239 - 10- D - 07 )

調査者名: 竹林 あゆ美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ホンジュ ラス	職種 自動車整備 (コード 3701 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 職業訓練(自動車整備)			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Automobile Maintenance			2	23 / 2	
指導科目(英) Vocational Training	3	/				
プログラム番号・名 社会経済開発プログラム		プロジェクト名				

1) 受入省庁名(日本語) 国立職業訓練庁  
 (受入機関名)(英語) National Institute of Vocational Training (INFOP)

2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁サン・ペドロ・スーラ校  
 (英語) San Pedro Sula, National Institute of Vocational Training

3) 任地 コスタス県サン・ペドロ・スーラ市  
 首都( テグシガルバ )から 北 方向 252 Km  
 主要都市( サン・ペドロ・スーラ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 1972年に創立された職業訓練機関。初等教育を終了した15才から21才までの青少年および社会人に対する職業訓練を全国規模で実施している。本部は首都テグシガルバにあり、年間予算は約15億円。全国職員数1000名。同校の自動車科の教員数7名、生徒数150名。2005年に日本の草の根人間の安全保障無償資金協力で建物と機材が供与された。過去に派遣された同職種ボランティアは計8名。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 【グループ派遣】サンペドロスーラ校は産業都市に位置することから、同地域の企業のニーズに即した訓練の実施が強く望まれている。現在、首都のINFOP本部へはSVをグループで派遣し、複数のカリキュラムの改善を行っており、自動車科についても新カリキュラムが策定され、現在、マニュアルの作成に取り掛かっている(現在活動中のSVの派遣期間は2010年9月まで)。派遣されるSVには、マニュアル作成の進捗状況にあわせた技術指導を行うとともに、必要に応じてサンペドロスーラ校が管轄する他地域校においてもカリキュラム指導、マニュアルを使つての技術支援が期待されている。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. 企業での就職に直結する高い技術レベルの指導、及びそのために必要な基礎レベルの技術の定着のためのサポート  
 2. 実習現場に対応した教材の作成 (SVグループで作成された教材の内容更新)  
 3. 他校でのカリキュラム指導、マニュアルを使つての技術支援  
 4. カリキュラム改善にかかるSVグループ派遣との連携

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 気筒ガソリンエンジンカットモデル、気筒ディーゼルエンジンカットモデル、EFI実習モデル、EFI実習装置、オートマチックカットモデル、オルタネーターテスター等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師、男性、40代 1名 (大卒) 実務経験20年 教師、男性、30代 1名 (大卒) 実務経験15年 教師、男性、20代 4名 (大卒) 実務経験5年~10年	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
--	---	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・ 経験 実務経験 10年以上

・ 専門学校における教師経験

・ 2級整備士(G・D)

性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由: 実技指導が求められるため  
 理由: カリキュラム指導のため  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯 ) 気温( 25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( SL 239 - 10- D- 08 )

調査者名: 木下秀樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュラス	職種 地質学 (コード 6251 ) 指導科目 地質工学	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 23 / 1 2 23 / 2 3 /	年 月 から
	職種(英) Geology 指導科目(英) Geological Engineering				
プログラム番号・名 気候変動プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家計画・国際協力省 (受入機関名)(英語) Technical Secretariat of Planning and External Cooperation(SEPLAN)				
	2) 配属先名 (日本語) 工科大学 (英語) Polytechnic University of Engineering				
	3) 任地 フランシスコ・モラサン県テグシガルパ市 首都( テグシガルパ )から 北 方向 0 Km 主要都市( テグシガルパ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 工科大学は、技術者養成課程を目的として、2007年に開校した比較的新しい大学である。約280名の学生が在籍しており、土木工学、財務(経営)工学、情報技術・通信学、測量・地質学科がある。また、産業デザイン工学、環境工学等の学科が開設を予定している。年間予算は、約15万米ドルであり、同予算は教員及びスタッフへの給与、光熱費、維持管理費にあてられている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ホンジュラスでは、地質学や環境工学等は、土木工学の講義において基礎理論を学ぶのみであったが、地質学への理解を深めるべく、同工科大学に地質学科(短大課程)が設置された。その背景には、ホンジュラスで頻繁に発生する自然災害(洪水、地すべり、地震等)へ対応するためには地質学の知見が必須との認識がある。なお、ホンジュラスでは地質学に精通した人物が少ないため、今回専門的知見を有するSVの派遣がされた。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 地質学科に係る技術支援及び実習支援 2. その他コースに対し、運営の円滑化を目的とした助言及び協力				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、事務機				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教員(土木工学、科学、電子工学、数学等)42名平均年齢 40代		5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 ( ) ○ ( )		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ スペイン語 (レベル: B)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 博士 地学 性別理由: ・経験 実務経験 5年以上 学歴理由: 同僚の学歴レベルと同等とする 経験理由: 配属先の提示する条件 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 況 域	気候(亜熱帯 ) 気温( 15-30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

調査者名: 竹林 あゆ美

要請番号( SL 239 - 10 - D - 09 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ホンジュ ラス	職種 観光業 (コード 6504 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 ホテルサービス向上			1	23 / 1	日系/短期等 年 月 日 から
	職種(英) Tourism			2	23 / 2	
指導科目(英) Improvement of Hotel Service	3	/				

プログラム番号・名: 社会経済開発プログラム  
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家計画・国際協力省 (受入機関名)(英語) Technical Secretariat of Planning and External Cooperation(SEPLAN)
	2) 配属先名 (日本語) マドリッドホテル業専門学校 (英語) Madrid Hotel Academy (HEM)
	3) 任地 フランススコ・モラサン県テグシガルバ市 首都( )から テグシガルバ市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2000年に開校した中米初のホテル業専門学校。2年制で、レセプション、ハウスキーピング、調理、給仕の4コースを開講している。生徒数約800名、教師数15名。校舎はスペイン政府の援助で建設され、各種実習設備を備える。生徒の実習用にホテルとしても一般利用されている。自主運営をしており、予算は約175千米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ホンジュラスのホテル業界からは、日本の品質管理・生産管理手法を取り入れてホテルサービスを向上させ、顧客満足度を高めたいという声が高まっている。各種ホテルに卒業生を輩出する同専門学校に対する業界からの期待は大きい。こうした中、同専門学校は市場のニーズに応えるため、開講各コースで5S等の品質管理の基準を紹介・導入・反映させながら人材育成を行うことを計画している。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同専門学校のインストラクターに対し、特別講座等を通じ5S等の品質管理の基準・規格に関する理解を促進する。 2. 5S等の品質管理の基準・規格に関する講座の教材製作を行う。 3. 同専門学校の開講各コースで5S等を導入・反映させながらの人材育成に協力する。 4. 各種ホテルに対し、現状評価を行いながら、5S等の品質管理の概念の導入促進や同知識をもった人材の育成に協力する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、インターネット、電話、FAX		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 女性 40歳代 カウンターパート 2人 女性 40歳代及び20歳代	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ スペイン語 (レベル: B)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・学歴 専門学校卒	業務関連分野	学歴理由:
	・経歴 実務経験	5年以上	経験理由:
	・ 5Sに関する知識		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯 ) 気温( 17~33℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

調査者名: 安樂 健一

要請番号( SL 239 - 10- D- 10)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ホンジュ ラス	職種 音楽 (コード 6701 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 ピアノ指導			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Music			2	/	
指導科目(英) Supervisor of Piano	3	/				
プログラム番号・名 情操教育強化支援		プロジェクト名				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家計画・国際協力省 (受入機関名)(英語) Technical Secretariat of Planning and External Cooperation(SEPLAN)
	2) 配属先名 (日本語) ビクトリアロペス音楽学校 (英語) Victoriano Lopez Music School
	3) 任地 コルテス県サンペドロスーラ市 首都( テグシガルバ )から 北西 方向 252 Km 主要都市( サンペドロスーラ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1945年に設立された12歳から17歳までの5年制の音楽学校。年間予算は約26万米ドル(省庁からの援助、サンペドロスーラ市からの援助、民間企業からの援助等)。生徒数125名。5年間で音楽の専門知識の修得と、専門楽器(1つ)を身につける。(ピアノ及び11の管弦打楽器、ピアノは1年から3年まで必須)。卒業率70%、授業時間:月~金曜日、14:00-19:00

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国北部地区にある唯一の音楽専門の学校である。当国では公立学校の教育課程に音楽はほとんどないため、入学希望の生徒は音楽に興味があるだけで、音楽の知識及び技術はなく、ゼロからスタートする。卒業後は海外留学(奨学金)や国内、近隣諸国のオーケストラに所属するなど活躍の場ができています。しかし講師のほとんどが同学校の卒業生であるため、指導力や技術力には限界がある。講師の指導法や技術力の更なる向上が必要となり、本要請に至った。前任者は現在、ピアノ指導に加え、吹奏楽指導及び合唱指導にも携わっている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同音楽学校を卒業している講師に対し、更に高いレベルの技術の支援をする。 2. 生徒に対する指導法について助言および改善を行う。 3. カリキュラムの見直し及び改善を行う。 4. オーケストラ(アンサンブル)やコーラス指導の支援をする。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ピアノ、コンサートホール、個別レッスン室		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 音楽講師18名(ピアノ3名、バイオリン5名、その他の楽器講師)楽器リペア1名 事務員4名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・教諭免許 音楽	・学歴 大卒 音楽	学歴理由: 指導者への指導が求められている
	・経験 実務経験	5年以上	経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 域	気候(亜熱帯 ) 気温( 20-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

要請番号( SL 239 - 10- D- 11 )	調査者名: 竹林あゆ美
----------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ホンジュ ラス	職種 品質管理 (コード 6751 ) 指導科目 コミュニティー開発	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Community Development			2	23 / 2	年 月 から
				3	/	

プログラム番号・名 社会経済開発プログラム	プロジェクト名 プロジェクト名
--------------------------	--------------------

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家計画・国際協力省 (受入機関名)(英語) Technical Secretariat of Planification and International Cooperation
	2) 配属先名 (日本語) NGO ホンジュラスの開発のためのアングリカン協会(Aangldesh) (英語) Anglican Agency for Honduras' Development (Aangldesh)
	3) 任地 コルテス県サンペドロスーラ市 首都( テグシガルバ市 )から 北西 方向 252 Km 主要都市( サンペドロスーラ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 貧困層の生活改善(改良釜戸、住居建設など)、感染症患者やその家族へのサポート、エコツーリズム等に取り組む国際NGO。配属先はホンジュラスの北部地域を管轄している。職員数は17名。NGOの活動資金の大部分は、アメリカのエピスコパル教会の寄付金となっている。年間予算は\$460,454.43(2009年)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先はホンジュラスの北部地域を管轄し、生活改善や感染症対策のための啓発活動等、様々な活動を展開している。特に同地域のガリフナ族コミュニティの女性の自立を目的とし、エコツーリズムを通じた起業化のサポートを行っている。今般、ガリフナ族地域の女性達を組織し起業化の支援協力を行うため、ガリフナ族名物のココナッツパン、民芸品等の製造・販売の過程における品質管理の知識・業務経験のあるボランティアが要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 同僚とともに、以下の業務を行う。 1. ココナッツパンの大量生産を行う予定であるが、そのための生産ラインの構築アドバイス 2. 生産品(ココナッツパン、民芸品、その他食品等)の標準化するためのアドバイス 3. 高品質、市場競争力のある加工品・民芸品の開発のためのアドバイス 4. 他のガリフナ族居住地域へ女性小規模起業化普及のためのアドバイス		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所、机、イス		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 女性1名、起業開発部担当、27歳	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 同僚とのバランス 経験理由: 同僚への指導が求められているため 理由: 理由:
	・学歴 大卒 ・経験 実務経験 4年以上	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯 ) 気温( 20-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ⊙SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( SL-239-10-D-12 )

調査者名: 竹林 あゆ美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ホンジュ ラス	職種 品質管理 (コード 6751 )	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 品質管理			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Quality Management			2	23 / 2	
指導科目(英) Quality Management	3	/				

プログラム番号・名: 社会経済開発プログラム  
 プロジェクト名:

配属先概要  
 1) 受入省庁名(日本語) 国家計画・国際協力省  
 (受入機関名)(英語) Technical Secretariat of Planning and External Cooperation(SEPLAN)  
 2) 配属先名 (日本語) ホンジュラス製造業協会  
 (英語) Honduran Manufactures Association  
 3) 任地 コルテス県サン・ペドロ・スーラ市  
 首都( テグシガルバ )から 北西 方向 252 Km  
 主要都市( サン・ペドロ・スーラ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)  
 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 同協会は、保税加工区で操業するアパレル産業を中心とした製造業の発展を目的に設立された。輸出促進に関する各種情報提供のほか、企業経営や生産管理等へのセミナー等を通じて、技術支援や労働問題に関する法務関連のコンサルタント業務等、広く加盟企業を支援している。また輸出産業の底辺拡大・発展のために、中小企業への支援も行っている。年間予算は1.2百万米ドル。

要請概要  
 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 同協会は2001年、国立職業訓練庁と提携し、PROGINCOというプロジェクトを立ち上げた。輸出競争力強化のため、加盟企業に対し経営管理や生産性向上、安全操業、従業員の健康管理に関する各種トレーニングやコンサルタント業務を行っている。生産性向上に関する分野では、特に統計的品質管理手法を使った工程改善についての要望が加盟企業から年々高まってきており、同分野の経験と知見を有するSVの要請がなされた。

2) 期待される具体的業務内容  
 統計的品質管理、カイゼン、TQCの知見を元に、以下の活動を同僚と行う。  
 1. 加盟企業の生産工程の分析  
 2. 加盟企業の生産工程の改善  
 3. 上記分析・改善等に関して、加盟企業の経営者・従業員に対するアドバイス、トレーニング  
 4. 加盟企業に関連する中小企業の経営管理、生産性向上への協力

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 PC、インターネット、コピー機、FAX、スキャナー

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚 女性 30歳代	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
--	--------------------------------------	---

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 ・学歴 大卒 業務関連分野 性別理由:  
 ・経験 実務経験 10年以上 学歴理由:  
 ・統計的品質管理の知見 理由:  
 ・改善・TQCの知見 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況 気候(亜熱帯 ) 気温( 20~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  日青  SV  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

調査者名: 安楽 健一

要請番号( SL 239 - 10 - D - 13 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ホンジュ ラス	職種 日本語教師 (コード 6852 ) 指導科目 日本語教育	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Instructor			1 23 / 1	年 月 日
				2 /	から
				3 /	

プログラム番号・名: 情報教育強化支援      プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 国家計画・国際協力省  
(受入機関名)(英語) Technical Secretariat of Planning and External Cooperation(SEPLAN)

2) 配属先名 (日本語) 国立教育大学サンペドロスーラ校  
(英語) National Pedagogic University

3) 任地 コルテス県サンペドロスーラ市  
首都(                      テグシガルバ市                      )から                      北西                      方向                      252 Km  
主要都市(                      サンペドロスーラ市                      )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
ホ国の教員養成を行っている国立大学で、テグシガルバ校・サンペドロスーラ校の2校からなる。サンペドロスーラ校は1989年に創立。教師109名、学生数約2,200名。人間学部(体育科、文学言語科、社会学科、教育学科)、科学技術学部(ホテル・観光科、商業学科、数学科)の2つの学部からなる。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
同教育大学テグシガルバ校・文学言語学科に、2005年から日本語教師ボランティアの派遣を開始した。同ボランティアによる公開講座としてスタートした日本語クラスは正式科目に認定された。これを受け、同大学サンペドロスーラ校においても日本語を学習したいという学生のニーズに応え、現在前任者が日本語クラスを開講しているが、当国には日本語教育に従事するホンジュラス人教育者がいないため、今後もボランティアの協力・支援が必要となり本要請がなされた。また、ニーズに対応するため、短期ボランティアの要請も併せて検討している。

2) 期待される具体的業務内容  
1. 公開講座として日本語クラス(初級)および日本文化クラスを開講する。  
2. 授業カリキュラム、教材作成を行う。  
3. 2004年にシニア海外ボランティア(他職種)によって設立された自主講座である日本語教室を運営する。(対象者: 40名程度・一般市民、レベル: 初級~中級以下)  
4. ニーズに対応するため、短期ボランティアの派遣も検討していることから、他のボランティアと協力して活動を展開することが期待される。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
教室、PC、プロジェクター

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
文学言語学科教員22名(英語8名・スペイン語11名・美術3名)

5) 業務使用言語  
 スペイン語  
(                      )  
 (                      )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: C)  
 (レベル:                      )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

資格条件

- ・学歴                      大卒
- ・経歴                      実務経験                      5年以上
- ・日本語教授法

性別理由:                      性別理由:                      性別理由:                      性別理由:  
 学歴理由:                      学歴理由:                      学歴理由:                      学歴理由:  
 経験理由: 業務遂行上必須                      経験理由: 業務遂行上必須                      経験理由: 業務遂行上必須                      経験理由: 業務遂行上必須  
 理由: 業務遂行上必須                      理由: 業務遂行上必須                      理由: 業務遂行上必須                      理由: 業務遂行上必須  
 理由:                      理由:                      理由:                      理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯                      ) 気温(                      18-38℃位) 電気(  安定  不安定  なし )  
 況域 電話(  インターネット可    通話可    不良    なし ) 水道(  安定  不安定  なし )

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

グループ  
派遣

記入日:平成 22 年 6 月 30 日

要請番号( SL 245 - 10- D- 01 )

調査者名: 下藤 実

国名	職種/指導科目 (コード 6751 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
メキシコ	職種 品質管理	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 品質管理(SQC)			2	23 / 2
	職種(英) Quality Management			3	/
	指導科目(英) Statistic Quality Management				年 月 から

プログラム番号・名 2450000000018 プロジェクト名  
 中小企業・裾野産業の競争力強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 全国製造業会議所 (受入機関名)(英語) National Chamber of Commerce for Processing Industry
	2) 配属先名 (日本語) 全国製造業会議所 (英語) National Chamber of Commerce for Processing Industry
	3) 任地 メキシコシティ 首都( メキシコシティ )から 方向 0 Km 主要都市( メキシコシティ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国に80の支所を持ち、約2万社の会員企業を抱えている。会員企業のニーズに合わせ、社員研修の実施、コンサル タント派遣等を行っている。また、連邦政府の中小企業支援基金 (Fondo Pyme) を受け、全体で100以上の中小企 業支援プロジェクトを実施し、本部においては、14のプロジェクト(合計約700万円の予算)が行われている。 JICAと連携して「中小製造業者の生産改善プログラム」を実施中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】2003年よりSVグループ派遣が開始され、既に12名のSVが派遣されている。第1グループは会員企 業の実態調査及び5Sの普及に努め、第2グループは、5Sの浸透及びセミナーを実施した。第3グループは、JETROと の官民連携という趣旨から、日系企業との取引を目指した優良企業を選定し、十数社が契約を取り交わす段階まで 指導することに成功した。この成功事例を他の中小企業に生かす目的で、新たなプロジェクトを検討しており、そ の協力要請である。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 会員企業に対して、特に自動車部品、金属加工、重工業、航空機産業等の企業を他のSVと協働で訪問し、統 計的品質管理手法 (SQC) を用いて企業の競争力強化に協力する。 2. JETROとの連携にて行うメキシコ自動車部品裾野産業形成支援事業において、日系企業を含む車両組立てメー カー、またはTier 1企業(第一次サプライヤー) 等への部品供給が可能となるよう、製造現場の巡回指導を通し た協力を行なう。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、コピー機等一般事務機器		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 企業開発センター 副部長 男性 40歳	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ スペイン語 (レベル: D)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(高地性・温帯 ) 気温( 5-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------------------	---



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
グループ派遣	

記入日:平成 22 年 6 月 30 日

要請番号( SL 245 - 10 - D - 02 )	調査者名: 下藤 実
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
メキシコ	職種 経営管理 (コード 6101 ) 指導科目 生産現場改善(メキシコシティ)	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Kaizen			2	23 / 2
	3			/	
				年 月 日	から

プログラム番号・名 2450000000018 プロジェクト名  
 中小企業・裾野産業の競争力強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 全国製造業会議所 (受入機関名)(英語) National Chamber of Commerce for Processing Industry
	2) 配属先名 (日本語) 全国製造業会議所 (英語) National Chamber of Commerce for Processing Industry
	3) 任地 メキシコシティ 首都( )から 方向 0 Km 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国に80の支所を持ち、約2万社の会員企業を抱えている。会員企業のニーズに合わせ、社員研修の実施、コンサルタント派遣等を行っている。また、連邦政府の中小企業支援基金(Fondo Pyme)を受け、全体で100以上の中小企業支援プロジェクトを実施し、本部においては、14のプロジェクト(合計約700万円の予算)が行われている。JICAと連携して「中小製造業者の生産改善プログラム」を実施中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】2003年よりSVグループ派遣が開始され、既に12名のSVが派遣されている。第1グループは会員企業の実態調査及び5Sの普及に努め、第2グループは、5Sの浸透及びセミナーを実施した。第3グループは、JETROとの官民連携という趣旨から、日系企業との取引を目指した優良企業を選定し、十数社が契約を取り交わす段階まで指導することに成功した。この成功事例を他の中小企業に生かす目的で、新たなプロジェクトを検討しており、その協力要請である。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 会員企業に対して、自動車部品製造、金属加工、プラスチック加工等の中小企業を他のSVと協働で訪問し、三現主義(現場、現実、現物)における現場でのムダ取り等を通じて、企業の競争力強化に協力する。 2. JETROとの連携にて行うメキシコ自動車部品裾野産業形成支援事業において、日系企業を含む車両組立てメーカー、またはTier 1企業(第一次サプライヤー)等への部品供給が可能となるよう製造現場の巡回指導を通じた協力を行なう。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、コピー機等一般事務機器		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 企業開発センター副部長 男性 40歳	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ スペイン語 (レベル: D)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 理由: 理由:
------------------	--------------------	---------------------------------------

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(高地性・温帯 ) 気温( )	5-30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄  
 グループ  
 派遣

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 30 日

要請番号( SL 245 - 10- D- 03 )

調査者名: 下藤 実

国名	職種 / 指導科目 (コード 9001 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
メキシコ	職種 渉外促進 指導科目 渉外促進(メキシコシティ)	○ 新規 ● 交替 4 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Group Facilitator 指導科目(英) Group Facilitator			2	23 / 2
				3	/

プログラム番号・名 2450000000018 プロジェクト名  
 中小企業・裾野産業の競争力強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 全国製造業会議所 (受入機関名)(英語) National Chamber of Commerce for Processing Industry
	2) 配属先名 (日本語) 全国製造業会議所 (英語) National Chamber of Commerce for Processing Industry
	3) 任地 メキシコシティ 首都( メキシコシティ )から 方向 0 Km 主要都市( メキシコシティ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国に80の支所を持ち、約2万社の会員企業を抱えている。会員企業のニーズに合わせ、社員研修の実施、コンサルタント派遣等を行っている。また、連邦政府の中小企業支援基金(Fondo Pyme)を受け、全体で100以上の中小企業支援プロジェクトを実施し、本部においては、14のプロジェクト(合計約700万円の予算)が行われている。JICAと連携して「中小製造業者の生産改善プログラム」を実施中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】2003年よりSVグループ派遣が開始され、既に12名のSVが派遣されている。第1グループは会員企業の実態調査及び5Sの普及に努め、第2グループは、5Sの浸透及びセミナーを実施した。第3グループは、JETROとの官民連携という趣旨から、日系企業との取引を目指した優良企業を選定し、十数社が契約を取り交わす段階まで指導することに成功した。この成功事例を他の中小企業に生かす目的で、新たなプロジェクトを検討しており、その協力要請である。	
	2) 期待される具体的業務内容 他2名のSV(品質管理、生産現場改善)の業務調整役、推進役としてグループの活動が円滑に進められるよう以下の業務を行なう。 1. 中小企業を対象とした企業訪問指導、セミナー等の巡回指導計画の立案、業務調整。 2. 各種会議、訪問指導において、必要に応じ通訳・翻訳業務。 3. JETROとの官民連携による日系企業との取引を目指した中小企業の調査、育成プランの作成等。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、コピー機等一般事務機器	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 企業開発センター 副部長 男性 40歳	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) ☑ スペイン語 (レベル: A)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(高地性・温帯 ) 気温( 5-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし ) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------------------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄  
グループ  
派遣

受験番号

記入日:平成 22 年 3 月 31 日

要請番号( SL 245 - 10 - D - 04 )

調査者名: 下藤 実

国名	職種 / 指導科目 (コード 3101 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
メキシコ	職種 工作機械	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目 工作機械			2	23 / 2	
	職種(英) Machine Tools 指導科目(英) Machine Tools			3	/	

プログラム番号・名 2450000000018 プロジェクト名  
中小企業・裾野産業の競争力強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ヌエボレオン州経済省 (受入機関名)(英語) Secretariat of Economic Development
	2) 配属先名 (日本語) ヌエボレオン州自動車産業クラスター協会 (英語) Automobile Cluster of Nuevo Leon State, Civil Association
	3) 任地 モンテレイ 首都( )から 北東 方向 2000 Km 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同協会は、企業、大学及び州政府が参加し、自動車産業支援の産学官連携の推進のために2007年に設立された。約40社の会員(自動車、部品メーカー、大学等)を擁し、会費と州政府の資金支援で運営され、会員間の情報交換、各種セミナー、下請け企業等への直接支援、人材育成等を行っている。事務局には8名が常勤し、年間予算は3千万円。独自の研修施設は所有せず、外部民間施設を利用し、各種セミナー等を開催している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】同国は世界でも有数の自動車生産大国であるが、自動車部品のほとんどは輸入に頼っている。日系を含む自動車メーカー及び部品メーカー(Tier1)は、国際競争を勝ち抜く為、部品の現地調達率向上が求められている。しかし、同国の製造技術、特にプレス加工技術はレベルが低く、金型の95%を輸入に頼っている。JICAは、同国の中小企業に金型製作、メンテナンス技術を普及すべく技術協力プロジェクト等を実施するとともに、JETROとの官民連携協力を通してボランティアが製造業等の中小企業を支援している。なお、ヌエボレオン州知事は日本の技術に関心が高いこともあり、JICAボランティアを要請するに至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. SVのグループ活動として、他のメンバーと共に協会会員企業(対象企業:2次下請け企業(Tier2))を訪問し、生産、品質管理及び技術面の助言・指導を行う。特に、工作機械の保守管理(コンピューター数値制御技術、ロボット技術、組み立てラインのプログラム化など)の技術の習得に対する支援を担当する。 2. 個別活動として、主に人材育成部会などの定例会に参加し、部会メンバーに対する助言や技術的アドバイスをを行う。 3. 人材育成部会が実施する会員企業のインストラクター(指導者養成プログラム)の育成事業に協力する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、コピー機など一般事務機器		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 協会事務局長: 男性、40歳代 事務局担当者: 女性、30歳代	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (I・N: D) □ スペイン語 (I・N: D)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 理由: 理由:
------------------	--------------------	---------------------------------------

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温帯気候 ) 気温( 5-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
グループ派遣	

記入日:平成 22 年 3 月 31 日

要請番号( SL 245 - 10- D- 05 )

調査者名: 下藤 実

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
メキシコ	職種 経営管理 (コード 6101 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 生産現場改善(モンテレイ)			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Business Administration			2	23 / 2	
指導科目(英) Kaizen	3	/				

プログラム番号・名 2450000000018 プロジェクト名  
 中小企業・裾野産業の競争力強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ヌエボレオン州経済開発省 (受入機関名)(英語) Secretariat of Economic Development
	2) 配属先名 (日本語) ヌエボレオン州自動車産業クラスター協会 (英語) Automobile Cluster of Nuevo Leon State, Civil Association
	3) 任地 モンテレイ 首都( メキシコシティ )から 北東 方向 2000 Km 主要都市( モンテレイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同協会は、企業、大学及び州政府が参加し、自動車産業支援の産学官連携の推進のために2007年に設立された。約40社の会員(自動車、部品メーカー、大学等)を擁し、会費と州政府の資金支援で運営され、会員間の情報交換、各種セミナー、下請け企業等への直接支援、人材育成等を行っている。事務局には8名が常勤し、年間予算は3千万円。独自の研修施設は所有せず、外部民間施設を利用し、各種セミナー等を開催している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】同国は世界でも有数の自動車生産大国であるが、自動車部品のほとんどは輸入に頼っている。日系を含む自動車メーカー及び部品メーカー(Tier1)は、国際競争を勝ち抜く為、部品の現地調達率向上が求められている。しかし、同国の製造技術、特にプレス加工技術はレベルが低く、金型の95%を輸入に頼っている。JICAは、同国の中小企業に金型製作、メンテナンス技術を普及すべく技術協力プロジェクト等を実施するとともに、JETROとの官民連携協力を通してボランティアが製造業等の中小企業を支援している。なお、ヌエボレオン州知事は日本の技術に関心が高いこともあり、JICAボランティアを要請するに至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. SVのグループ活動として、他のSVと共に協会会員企業(対象企業:2次下請け企業(Tier2))を訪問し、生産、品質及び技術面の助言・指導を行う。特に、金型(プラスチック射出成型)を中心に担当する。 2. 個別活動として、主に製造業者(Tier2)直接支援部会の定例会に参加し、部会メンバーに対する助言や技術的アドバイスをを行う。 3. 製造業者(Tier2)直接支援部会が実施している会員企業を対象とした研修やセミナー等での講義や指導を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、コピー機など一般事務機器		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 協会事務局長: 男性、40歳代 事務局担当者: 女性、30歳代	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N: D) □ スペイン語 (V/N: D)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 域	気候(温帯気候 ) 気温( 5-35℃位 )	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
グループ派遣	

記入日:平成 22 年 6 月 30 日

要請番号( SL 245 - 10 - D - 06 )

調査者名: 下藤 実

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
メキシコ	職種 化学・応用化学 (コード 2501 ) 指導科目 金型(プラスチック射出成形)	● 新規	◎ 2 年	1	23 / 1
	職種(英) Chemistry and Applied Chemistry 指導科目(英) Plastic Injection Mould	○ 交替	○ 1 年	2	23 / 2
		代目	○ ヶ月	3	/

プログラム番号・名 2450000000018 プロジェクト名  
 中小企業・裾野産業の競争力強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ヌエボレオン州経済開発省 (受入機関名)(英語) Secretariat of Economic Development
	2) 配属先名 (日本語) ヌエボレオン州自動車産業クラスター協会 (英語) Automobile Cluster of Nuevo Leon State, Civil Association
	3) 任地 モンテレイ 首都( メキシコシティ )から 北東 方向 2000 Km 主要都市( モンテレイ市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同協会は、企業、大学及び州政府が参加し、自動車産業支援の産学官連携の推進のために2007年に設立された。約40社の会員(自動車、部品メーカー、大学等)を擁し、会費と州政府の資金支援で運営され、会員間の情報交換、各種セミナー、下請け企業等への直接支援、人材育成等を行っている。事務局には8名が常勤し、年間予算は3千万円。独自の研修施設は所有せず、外部民間施設を利用し、各種セミナー等を開催している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】同国は世界でも有数の自動車生産大国であるが、自動車部品のほとんどは輸入に頼っている。日系を含む自動車メーカー及び部品メーカー(Tier1)は、国際競争を勝ち抜く為、部品の現地調達率向上が求められている。しかし、同国の製造技術、特にプレス加工技術はレベルが低く、金型の95%を輸入に頼っている。JICAは、同国の中小企業に金型製作、メンテナンス技術を普及すべく技術協力プロジェクト等を実施するとともに、JETROとの官民連携協力を通してボランティアが製造業等の中小企業を支援している。なお、ヌエボレオン州知事は日本の技術に関心が高いこともあり、JICAボランティアを要請するに至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. SVグループ活動として、他のSVと共に協会会員企業(対象企業: 2次下請け企業(Tier2))を訪問し、生産、品質及び技術面の助言・指導を行う。なお、指導科目の金型(プラスチック射出成型)を中心に担当する。 2. 個別活動として、主に製造業者(Tier2)直接支援部会の定例会に参加し、部会メンバーに対する助言や技術的アドバイスをを行う。 3. 製造業者(Tier2)直接支援部会が実施している会員企業を対象とした研修やセミナー等での講義や指導を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、コピー機など一般事務機器		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 協会事務局長: 男性、40歳代 事務局担当者: 女性、30歳代	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ スペイン語 (レベル: D)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:
------	--------------------	---------------------------------------

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温帯気候 ) 気温( 5-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
グループ派遣	

記入日:平成 22 年 3 月 31 日

要請番号( SL 245 - 10- D- 07 )

調査者名: 下藤 実

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
メキシコ	職種 渉外促進 (コード 9001 ) 指導科目 渉外促進(モンテレイ)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Group Facilitator			1	23 / 1	年 月 から
	指導科目(英) Group Facilitator			2	23 / 2	
			3	/		

プログラム番号・名 2450000000018 プロジェクト名  
中小企業・裾野産業の競争力強化

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語)ヌエボレオン州経済開発省 (受入機関名)(英語) Secretariat of Economic Development
	2)配属先名 (日本語)ヌエボレオン州自動車産業クラスター協会 (英語) Automobile Cluster of Nuevo Leon State, Civil Association
	3)任地 モンテレイ 首都( メキシコシティ )から 北東 方向 2000 Km 主要都市( モンテレイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同協会は、企業、大学及び州政府が参加し、自動車産業支援の産学官連携の推進のために2007年に設立された。約40社の会員(自動車、部品メーカー、大学等)を擁し、会費と州政府の資金支援で運営され、会員間の情報交換、各種セミナー、下請け企業等への直接支援、人材育成等を行っている。事務局には8名が常勤し、年間予算は3千万円。独自の研修施設は所有せず、外部民間施設を利用し、各種セミナー等を開催している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】同国は世界でも有数の自動車生産大国であるが、自動車部品のほとんどは輸入に頼っている。日系を含む自動車メーカー及び部品メーカー(Tier1)は、国際競争を勝ち抜く為、部品の現地調達率向上が求められている。しかし、同国の製造技術、特にプレス加工技術はレベルが低く、金型の95%を輸入に頼っている。JICAは、同国の中小企業に金型製作、メンテナンス技術を普及すべく技術協力プロジェクト等を実施するとともに、JETROとの官民連携協力を通してボランティアが製造業等の中小企業を支援している。なお、ヌエボレオン州知事は日本の技術に関心が高いこともあり、JICAボランティアを要請するに至った。		
	2)期待される具体的業務内容 1. グループ派遣のコーディネーターとして、協会事務局にて執務し、他のSVの活動が円滑に進捗するよう業務調整・支援する。 2. 他のSVと協働で会員企業の製造工場等を巡回訪問し、自動車メーカーが必要とする部品製造が出来るよう経営改善、技術力向上を支援する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、コピー機など一般事務機器		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 協会事務局長: 男性、40歳代 事務局担当者: 女性、30歳代	5)業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ 英語 ( )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) ☑ スペイン語 (レベル: A)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(温帯気候 ) 気温( 5-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
域	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 30 日

要請番号 ( SL 245 - 10 - D - 08 )	調査者名: 下藤 実
-------------------------------	------------

国名	職種 / 指導科目 (コード 2103 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
メキシコ	職種 金属加工	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 金属プレス加工			2	23 / 2
	職種(英) Metalworking 指導科目(英) Metal Stamping and Forming Process			3	/

プログラム番号・名 2450000000018 プロジェクト名 中小企業・裾野産業の競争力強化

1) 受入省庁名(日本語) 産業技術開発センター  
 (受入機関名)(英語) Center for Small and Medium Scale Industries

2) 配属先名 (日本語) 産業技術開発センター  
 (英語) Center for Small and Medium Scale Industries

3) 任地 ケレタロ州ケレタロ市  
 首都( メキシコシティ )から 北 方向 200 Km  
 主要都市( ケレタロ市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 科学技術審議会傘下にある産業技術開発センターは、1984年に中小企業の競争力強化を目的に設立された。JICAは、1998年～2002年「ケレタロ州産業技術開発センター事業プロジェクト」、2006年～2009年「プレス加工技術向上プロジェクト」等を実施した。また、過去に2人のSV(非破壊検査及び溶接)を派遣しているが、2010年9月末にもSV1名(生産性管理)を派遣予定。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 2009年10月に終了した「プレス加工技術向上プロジェクト」は、中小のプレス加工企業に対して適正な技術サービスを提供する人材の育成という目標を達成し、関連企業を招いた技術セミナーの開催等の状況に繋がっている。一方、企業から委託される精度の高いプレス金型の設計製作についての技術的相談に対し、経験不足から適切な指導、回答ができていない。配属先は、企業のニーズに答えるため、「プレス加工技術向上プロジェクト」で学んだ金型製作技術の基本を活かして更なる技術向上に意欲的であることから、現場経験豊富なSVの要請が提出された。

2) 期待される具体的業務内容  
 オートメーション部に属する12名の研究員と共に企業への技術サービス向上を図る為に協力する。  
 1. プレス加工に関する技術セミナーの実施等に対する助言と指導を研究員に対して実施する。  
 2. 要望が高いプログレッシブ金型及びコンビナード金型の設計製作の講習を行う。  
 3. 被加工材の選定能力強化を図る。  
 4. 金型の組み立て、据付技術の向上を図る。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 金型設計用ソフトウェア各種 (Solid Works, Inventor等)、プレス機(クランク式、リンクモーション、サーボ)、テスト金型、その他材料試験設備、組み立て用、据付け用機材多数有り

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性12名 年齢: 25歳～40歳(5年～10年程度の経験あり) 約半数が大卒(工学士)、それ以外は高卒レベルの技術者	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (V/N: D)
---	--	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・経験 実務経験 10年以上

性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由: 企業に対する実践的助言が必要なため  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(温暖 ) 気温( 5-33℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 30 日

要請番号( SL 245 - 10 - D - 09 )		調査者名: 下藤 実			
国名 メキシコ	職種 / 指導科目 職種 電子工学 (コード 3402 ) 指導科目 電子工学 職種(英) Electronic Engineering 指導科目(英) Electronic Engineering	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望 期間 ● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等 1 23 / 1 2 23 / 2 3 / / 年 月 日 から	
プログラム番号・名 2450000000018 プロジェクト名 中小企業・裾野産業の競争力強化					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 産業技術開発センター (受入機関名)(英語) Center for Small and Medium Scale Industries				
	2) 配属先名 (日本語) 産業技術開発センター (英語) Center for Small and Medium Scale Industries				
	3) 任地 ケタロ州ケタロ市 首都( メキシコシティ )から 北 方向 200 Km 主要都市( ケタロ市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 科学技術審議会傘下にある産業技術開発センターは、1984年に中小企業の競争力強化を目的に設立された。JICAは、1998年～2002年「ケタロ州産業技術開発センター事業プロジェクト」、2006年～2009年「プレス加工技術向上プロジェクト」等を実施した。また、過去に2人のSV(非破壊検査及び溶接)を派遣しているが、2010年9月末にもSV1名(生産性管理)を派遣予定。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 電子技術研究部門は、家電、医療機器、自動車部品メーカーからの委託により製品開発、試験分析、試作品製作等を実施している。研究員は15名で、今年度は約20のプロジェクトを実施している。電子制御ユニット、無線通信ユニット、ソフトなどを独自に開発し、各企業の要望に応じているが、10チップの利用等による各種試験機器の小型化を図るため、SVが要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 研究員とともに、家電、医療機器、自動車部品メーカーからの要望により実施している製品開発、研究、試験分析、試作品製作などにかかる以下の活動を行う。 1. 電子制御ユニット、無線通信ユニット、ソフトなどを独自に開発していることから、各種部品の最新情報の提供や意見交換による試作品製作に関する助言を行う。 2. 10チップの利用等による各種試作品の小型化に協力する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電子技術研究室、パソコン、マイコン(MCU)、デジタル・シグナル・プロセッサ、LabWindows/CVI9.1、LabView2009、Code Composer Studio等				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 上司: 40代(男性、マスター課程修了) 同僚: 女性5名、男性10名(大学卒)		5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ 英語 ( )		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ スペイン語 (レベル: D)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 研究開発、製造に携わった経験が必要 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性 ○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(温暖 ) 気温( 5-33℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)					



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 25 日

要請番号 ( SL 139 - 10 - D - 01 )	調査者名: 高木 哲也
-------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
サモア	職種 自動車整備 (コード 3701 )	○新規 ●交替 7 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 自動車整備			1	23 / 2	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Automobile Maintenance			2	/	
指導科目(英) Automobile Maintenance	3	/				

プログラム番号・名 民間セクター振興プログラム	プロジェクト名
----------------------------	---------

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 財務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance
	2) 配属先名 (日本語) ドンボスコ職業訓練校 (英語) Don Bosco Technical Centre
	3) 任地 アピア市アラファ 首都( アピア市中心部 )から 南西 方向 3 Km 主要都市( アピア市中心部 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.15 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はカトリック系の職業訓練校であり、ドロップアウトした学生のためのセカンドチャンスのため訓練施設であり、入学年齢は16~19歳である。1、2年次は一般教養を学び、3、4年次に各専門コースにて専門技術を学ぶ。学生の卒業後の就職及び地方に戻った際、自立していくための教育にも力を入れている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先はサモア国立大学技術学院を通じた技術教育を補完する教育施設として、産業界にて役立つ技術者の人材育成を主に実施している職業訓練施設である。同僚は、主に同校の卒業生であるが教務管理及び実務経験が不足している。現在派遣中のシニアボランティアが自動車整備コースの運営、より実践的な授業・実習の実施に向けた取り組みを実施している。しかしながらまだ不十分であり、継続した支援の必要性から後任派遣となった。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 学生に対する自動車整備の授業・実習(3、4年生への授業週20コマ)の実施。 2. 同コースの教育計画・内容の改善指導。 3. 教育内容を充実させるための教材の充実及び維持管理。 4. 産業界諮問委員会(IAP)及びサモア職業訓練校協会(SATVETI)への助言。 5. 実習場の管理・運営指導。 6. その他、配属先が求める自動車整備コースのレベルアップのための活動に取り組む。

要請概要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般工具(ジャッキ等含む)、ピット、テストベンチエンジン(トヨタ3A型X3台)、エンジンチューンアップテスター、ホイールアライメント機器(CCKゲージ、ターンニングアライメント等)
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚講師2名(20代後半と30代後半) 学生(男性:18~22歳):理数科及び英語のレベルが低いので、ボランティアの創意・工夫が必要

要請概要	5) 業務使用言語 ◎ 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
------	-----------------------------------	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒 業務関連分野 ・経験 実務経験 10年以上 ・ 2級整備士(G・D) ・ 専門学校等での指導経験または指導員免許	学歴理由: 講師として指導するのに必要 経験理由: 学生及び講師に実技面の指導をするのに必要 理由: 実技指導をするのに必要 理由: 学科運営に対する指導に必要

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯海洋性) 気温( 25-32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 5 日

要請番号( SL 139 - 10 - D - 02 )

調査者名: 川畑 康代

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
サモア	職種 冷凍機器・空調 (コード 3102 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 冷凍機器・空調			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Refrigeration & Air Conditioning			2	23 / 2	
指導科目(英) Refrigeration & Air Conditioning	3	/				
プログラム番号・名 1390000000006 産業強化・改善		プロジェクト名				

1) 受入省庁名(日本語) 財務省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance

2) 配属先名 (日本語) サモア国立大学技術学院  
 (英語) The Institute of Technology of the National University of Samoa

3) 任地 アピア市マギアギ  
 首都( アピア )から 東 方向 2 Km  
 主要都市( アピア )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.25 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 サモア国立大学技術学院は政府系高等職業教育機関であり、前進はサモア・ポリテクニクであったが、2006年にサモア国立大学 (NUS) と統合された。日本の無償資金協力「職業訓練学校拡充計画」によるキャンパス及び機材の整備は2006年に完了している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 現在は同校出身の現地人講師2名が講義及び実習を行っているが知識並びに技術力がまだまだ不十分であり、同講師に対する助言や指導を行うことを目的に、シニア海外ボランティアの要請に至った。また、実際の講義や実習を通じて学生の学力・技術力向上を図り、更には教材選定に関して指導、助言を行うことにより継続性を持った質の向上を図ることも期待されている。また前任者はサモア国での冷凍空調機作業認定制度の導入に尽力しており、後任者へも引き続き同認定制度導入への働きかけが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. 冷凍機器、空調設備について学生に講義と実習を行う。  
 2. 現地人講師の講義方法について助言する  
 3. 教材選定に関して、指導、助言を行う。  
 4. 冷凍空調機作業認定制度導入に向けた関係省庁、関係機関との折衝。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 サーキットテスター、充填量計測器、乾湿計、絶縁抵抗計、プレハブ冷凍室、プレハブ冷蔵室、冷媒再生機、冷媒回収機、記録機能付き温度計、真空ポンプ、水冷コンデンサ冷凍機一式、レバータイプパイプベンダー

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 講師 (男性2名、20後半、30代前半)  
 学生 (1年生5名、2年生2名)

5) 業務使用言語  
 ● 英語  
 ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

資格条件

・学歴	大卒	工学	性別理由:
・経験	実務経験	10年以上	学歴理由: 配属先の受け入れ条件
			経験理由: 講師および学生への指導上、経験が必要
			理由:
			理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯海洋性 ) 気温( 25-32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 5 日

要請番号( SL 139 - 10 - D - 03 )		調査者名: 高木 哲也				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
サモア	職種 観光業 (コード 6504 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 ホテル業務教育			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Tourism			2	23 / 2	
指導科目(英) Tourism	3	/				
プログラム番号・名 産業強化改善		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 財務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance					
	2) 配属先名 (日本語) サモア国立大学技術学院 (英語) The National University of Samoa, Institute of Technology					
	3) 任地 アピア市マギアギ 首都( アピア )から 南東 方向 2 Km 主要都市( アピア中心地 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サモア国立大学技術学院の前身はサモア・ポリテクニクであったが、2006年に国立サモア大(NUS)と統合された。2006年には日本の無償資金協力によりキャンパス整備・各種機材が供与された。2年制の自動車学科、電子・電気学科、観光学科、コンピュータ学科がある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国立大学技術学院の1学科として観光・ホスピタリティ学科があり、1年コース(Certificateの学位取得)と2年コース(Diplomatの学位取得)がある。観光ガイド、料理師、ウエイター・ウエイトレス、フロント業務、ハウスキーピング等の教育を実施し、観光業界のニーズに沿った人材育成を目指している。現在、シニア海外ボランティアが指導に当たっているが、継続した指導の必要性から今回の後任要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 同僚講師と協力して、 1. 学生に対して実技面での指導を実施する。 2. 必要に応じて各講師への実技面での指導、育成にも取り組む。 3. 地元観光局やホテル業界からの情報収集、ホテル業界のサービス向上の取組み、人材再教育のための研修コース改善の助言を実施する。 派遣されるボランティアは、ホテル業界全般(特に、フロント、ハウスキーピング、レストラン・バーでのサービス、厨房経験が必要)の知識・経験が求められる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、電話等。					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚講師6名(観光業講師2名:男性1名、女性1名、30歳代、ホテル業講師4名:女性4名、40~60歳代)		5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 実際に実務指導するのに必要である 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車						
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 25-32℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)					

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 9 日

要請番号( SL 130 - 10- D- 01 )

調査者名: 井上 雅史

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
トンガ	職種 建築 (コード 4502 )	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 建築			1	23 / 2
	職種(英) Architecture			2	/
	指導科目(英) Architecture	3	/	年 月 日	から

プログラム番号・名 1300000000001 プロジェクト名  
 公共サービス整備・改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 公共事業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Works
	2) 配属先名 (日本語) 建築部設計課 (英語) Building Division
	3) 任地 ヌクアロファ 首都( ヌクアロファ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ヌクアロファ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 公共事業省建築部設計課は公共施設の建設に関し、建築基準に準拠した建設計画としての監督、入札図書作成、建設監理、建築設計等の業務を担当している。トンガは概ね豪州の建築基準に準拠しており、Associate Royal Architecture Instituteから契約ベースで指導及び情報提供を受けている。土木施工及び地盤調査の隊員の派遣実績があり、現在は前任となる建築分野のSVが活動中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は公共施設の設計に関する一連の作業を担っており、主に4人の建築士が主導的な立場にあっている。ドラフトマンの監督及び指導を行っているものの、国内に養成機関がなく建築士の数も少ない中において、各自が知見を深める機会も乏しいことから、頭打ちとなりがちな当国の同分野の技術水準と後継人材の育成に危機感をもっている。建築に関する監督官庁としても、予算や人的資源の問題から円滑に機能しているとは言い難い状況であり、SVによる支援の要請があがった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 建築基準に沿った施工管理実施支援 2. 役所内の業務遂行円滑化にかかる手順書作成と実施促進 3. 建築におけるユニバーサルデザインの基本についての指導 4. 地震・サイクロン対応建築についての調査研究支援 5. ドラフトマンの育成 6. Auto-CAD (2D, 3D) の配属先スタッフへの指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC7台(全てCAD2004がインストール済み、Windows XP)、コピー機1台、プリンター(A2サイズ印刷可能)2台、設計台		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 管理職2名(学士)、ドラフトマンレベルはほとんどが専修学校卒程度(Certificate)、20-50代	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・経験 実務経験 10年以上	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 実務に基づいた指導が必要なため 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯 ) 気温( 15~30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 20 日

要請番号 ( SL 130 - 10 - D - 12 )		調査者名: 井上 雅史				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
トンガ	職種 看護師 (コード 5201 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 看護教育			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Nursing			2	23 / 2	
指導科目(英) Nursing Education	3	/				
プログラム番号・名 1300000000010 保健医療サービス改善		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health					
	2) 配属先名 (日本語) クイーンサロテ看護学校 (英語) Queen Salote School of Nursing					
	3) 任地 スクアロファ 首都( スクアロファ )から 南西 方向 3 Km 主要都市( スクアロファ中心 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0,2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 看護師資格取得のための課程を有する、トンガ唯一の看護学校。3年制で各学年生徒数は30名前後。年間予算は68万米ドル。WHOによる資金支援を受けて、応用看護の分野(助産師向け看護、重篤な状況にある患者の看護等)のトレーニングプログラムの見直しを実施している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当校は、現在適格な講師の不足という問題を抱えているが、国内で唯一の看護師養成校として、継続的な看護師育成を求められている。そのために、看護教育を担う人材の育成を図ることが急務であり、今回の要請となった。あわせて、同校はJICAの看護師現任教育プロジェクトの拠点としても想定されており、看護学校内に留まらず、現職の看護師に対しての指導についても協力・助言が求められる。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 3年制看護師コースの運営に対する指導助言(学生に対する講義を含む)。 ・ 既存教材の見直し及び改訂版の作成。 ・ 国立病院における、学生の臨床実習についての運営支援。 ・ 看護師現任教育プロジェクトへの協力。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 共有PC、教科書、執務スペース					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全職員9名(うち講師6名) 講師は一定の臨床経験を有している。		5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	・ 経験 実務経験 10年以上 ・ 看護師 ・ 看護教育機関での指導経験5年以上	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 同僚の臨床経験年数との関係 理由: 理由: 指導者としての活動が中心となるため				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車						
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(亜熱帯 ) 気温( 17~30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

調査者名: 上田 博之

要請番号( SL 130 - 10 - D - 13 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
トンガ	職種 気象 (コード 6352 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 気象予報			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Meteorology 指導科目(英) Meteorological Advisor			2	23 / 2	
			3	/		

プログラム番号・名: 自然災害対策プログラム  
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 運輸省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Transportation

2) 配属先名 (日本語) 気象局  
 (英語) Tonga Meteorological Service (TMS)

3) 任地 ファモツ村  
 首都(ヌクアロファ中心部)から 北東 方向 25 Km  
 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.6 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 航空省と海事・港湾省が合併して2006年運輸省が新たに設置された。航空局の所轄下にある気象庁は、気象予報、航空気象観測・情報サービス及び一般・海上天候サービスが事業内容である。配属先であるTMSは、気象予報の担当部署である。また、大洋州津波警報センター (PTWC) におけるトンガ領域の津波警報の担当窓口機関としての役割をもっている。現在、2名のWMO級予報士を含め18名のスタッフが配置されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 トンガでは約50年の気象観測の歴史があり、2007年からは独自の天気予報を開始した。トンガ気象局の主な業務は航空気象業務であるが、気候観測業務、予報業務、海上予報・海上監視業務、気象警報業務、津波監視業務等を実施している。スタッフの中には経験のある職員もいるが、気象業務全般にわたるアドバイザーを必要としており、後任要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容

- 1 気象観測に関する機器の管理、データの品質管理等に対する助言
- 2 気象予報に関する作成手法、作成内容への助言
- 3 気象情報に関するマスコミ向け情報内容等への助言
- 4 気候的解析に関する活用方法等への助言
- 5 気象業務の改善に関する助言

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 気象ソフトウェア (SATAIDS)、デジタル気圧計PA11、気象観測計器 (風力計、雨量計、日照計他)、EMWIN衛星受信機、HF通信機等。ただしSVは直接機器の操作法を指導するわけではない。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル WMO1級予報士2名 (男性、大卒、30歳~40歳) WMO2級予報士3名 (男性、20歳~30歳) 他、気候学官1名 (女性、大卒、30歳台)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: B) <input type="checkbox"/> (V/N: )
--	-----------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由: 現場での実務訓練が主な業務の為  
 理由:  
 理由:

・経験 実務経験 5年以上

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態 (P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯・高温多湿) 気温( 15~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号 ( SL 166 - 10 - D - 01 )

調査者名: 武市直己

国名	職種 / 指導科目 (コード 1402 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラオ	職種 家畜飼育	○新規 ●交替 6 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 2
	指導科目 家畜飼育			2	/
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英) Animal Husbandry			3	/

プログラム番号・名 1660000000004 プロジェクト名 小規模産業振興

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 大統領府管轄 (受入機関名)(英語) Office of the President
	2) 配属先名 (日本語) パラオコミュニティカレッジ (英語) Palau Community College
	3) 任地 コロールおよびアルモノグイ 首都( マルキョク )から 西 方向 10 Km 主要都市( コロール )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.7 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 大統領に報告義務のある理事会により運営されている。人文、理学、ビジネス、技術教育からなる2年制の短期大学で、パラオ唯一の高等教育機関。学生数は約900人(社会人学生を含む)、教員数は約30名。地域社会が必要とする教育機会の提供を目指し、職業教育を中心とした教育と社会人教育を行っている。学部の年間予算は約100万ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 農業コースではパラオにおける小規模産業の振興を目的として農業の普及を目指し、地道に学生を教育している。園芸と畜産関連の科目を教授しているが、畜産の人材が少ないことからJICAボランティアが講師として授業、実習を行っている。パラオの畜産に関しては、現在小規模な養鶏と養豚が定着してきている。

2) 期待される具体的業務内容  
 ボランティアはアシスタントを指導しながら、以下の業務をおこなう。  
 ・ 農業コースの学生に対して、家畜飼育概論、養鶏・養豚概論の講義および実習を行う。  
 ・ 講義計画、カリキュラムの作成、学生の評価を行う。  
 ・ 農業コースに併設されている鶏舎・豚舎を学生とともに管理しながら実習を行う。  
 ・ 農業コースの学生が運営している農業クラブへの参加およびアドバイスを行う。  
 ・ 定期的に業務報告を学部長に行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 鶏の孵化・育雛機、鶏舎、豚舎、小農場、耕耘機、芝刈り機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 園芸科の講師フィリピン人男性30代大卒、土壌学講師アメリカ人30代大卒、アシスタント男性30代短大卒 農業コースの学生数は20名程度。	5) 業務使用言語 ◎ 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V:M: A) □ (V:M: )
--	-----------------------------------	---

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 ・ 学歴 大卒 畜産学  
 ・ 経験 指導経験 2年以上  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由: 助手を指導するため  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 スクールバスで移動			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(海洋性熱帯気候) 気温( 25~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 3 月 5 日

要請番号( SL 166 - 10 - D - 02 )	調査者名: 武市直己
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パラオ	職種 病院運営管理 (コード 5902 )	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 病院財政管理			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Hospital Administration Management			2	23 / 2	
指導科目(英) Hospital Finance Management	3	/				

プログラム番号・名 1660000000015 プロジェクト名 基礎医療サービスの改善

1) 受入省庁名(日本語) 保健省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) ペラウ国立病院 予算・財政事務所  
 (英語) Belau National Hospital, Budget and Finance Office

3) 任地 コロール州ミューンズ  
 首都( マルキョク )から 南西 方向 35 Km  
 主要都市( コロール )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 パラオ唯一の国立病院で、内科・外科・整形外科・精神科・救急外来・眼科・歯科がありベッド数は約90床。台湾の病院と協力関係にあり、台湾人医療スタッフが定期的にグループで短期間滞在し患者のケアを行っている。その他海外の各種団体と交流が多い。保健省の全体予算は年間150万ドル。現在、日本からは理学療法士、臨床検査技師、看護師の協力隊員を派遣中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 保健省は各部門のデータを一元管理するために医療情報システムの作成を行っているが、その稼働は予定から大幅に遅れている。現在派遣中のSVはこのシステムには含まれていない医療消耗品の在庫管理の改善、システム化に向けた支援を行っている。保健省は今後さらにコスト管理のための情報システム化を進め病院財政を改善していくための支援を要請してきた。

2) 期待される具体的業務内容  
 ・医療サービスにおけるコスト管理への支援  
 人件費、消耗品・医薬品代、施設・機器の償却など医療費のコスト計算システムの構築のためのコスト管理面からの助言  
 ・予算・財政政策立案、医療費課金システムの構築への支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 デスクトップコンピューター

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 財務担当官(監査官) 男性(30才台) IT部担当官 女性(30才台)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: A) <input type="checkbox"/> (V/N: )
--	-----------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

資格条件	学歴 大卒 経験 実務経験	業務関連分野 10年以上	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:
------	------------------	--------------	---------------------------------------

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
--------------------	-----	----	------------

公共交通機関がないため通勤には自家用車か自転車が必要

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(海洋性熱帯) 気温( 25~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 水道(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( SL 106 - 10 - D - 08 )

調査者名: 豊嶋 道代

国名	職種 / 指導科目 (コード 1803 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィジー	職種 養殖	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 エビ養殖			2	23 / 2
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英) Shrimp Aquaculture			3	/

プログラム番号・名 1060000000003 プロジェクト名 水産資源利活用

1) 受入省庁名(日本語) 第一次産業省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Primary Industries

2) 配属先名 (日本語) 水産局ガロア水産養殖センター  
 (英語) Fisheries Department, Galoa Aquaculture Centre

3) 任地 ガロア  
 首都( スバ )から 西 方向 54 Km  
 主要都市( スバ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 水産局は水産業の持続可能な発展のために、漁業インフラの整備、水産資源保護の推進、利害関係者の調整、漁業開発プログラムの実施やモニタリング等を行っている。国内産業を育てるためにエビの養殖に力を入れており、民間の養殖場に淡水エビ及び海水エビの種苗を供給することを目的として、1997年にガロア水産養殖センターが設立された。年間予算は100,000米ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 フィジーでは、エビの国内消費の多くを輸入に頼っており、政府はエビ養殖を有望な国内産業と位置づけている(乱獲防止と食料の安定供給)。配属先は、国内のエビ養殖振興のために民間の養殖場に無料で種苗を供給しているが、初期餌料の確保と種苗の安定供給が課題となっている。初期餌料(アルテミア)は、海外から輸入しているが、コスト削減のため国内で調達可能な初期餌料の開発が求められている。また、種苗を安定的に供給するための技術的助言が必要とされていることから、ボランティアの要請に至った。なお、フィジーでは、種苗生産は年に数回行われている。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. 海水エビ及び淡水エビ種苗の安定的生産に必要な親エビ及び種苗飼育管理に関する技術的助言。  
 2. 種苗生産量増加のための施設の運営及び管理に関する技術的助言。  
 3. フィジー国内で調達可能な原材料による初期餌料開発に関する助言。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 サーモスタット、ヒーター、オートクレーブ、飼育水槽(20トン×6、8トン×5、5トン×6、2トン×3、1トン×5、0.5トン×4)、貯水タンク(20トン×2)、養殖池、藻類培養室

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 同僚4名(全員男性、30~40歳代、うち1名は19年の経験有り)

5) 業務使用言語  
 ◎ 英語  
 ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (V/N: B)  
 (V/N: )

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 ・経験 実務経験 15年以上  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由: 同僚と同等以上の経験が必要なため  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性  
 有  無  車輦  単車  自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯海洋性) 気温( 16-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( SL 106 - 10- D - 09 )

調査者名: 豊嶋 道代

国名	職種 / 指導科目 (コード 1903 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィジー	職種 農業生産技術	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 農学教育指導			2	23 / 2
	職種(英) Agricultural technology 指導科目(英) Agriculture Education Adviser			3	/

プログラム番号・名 1060000000004 プロジェクト名 小規模産業育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) フィジー国立大学 農林水産学部 (英語) Fiji National University, College of Agriculture, Fisheries and Forestry
	3) 任地 ナウソリ 首都( スバ )から 北東 方向 17 Km 主要都市( スバ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) フィジー国立大学は6校の国立高等教育機関が統合され、2010年に発足した。農林水産学部には熱帯農学、熱帯林学、水産学のコースがある。熱帯農学科の前身は1962年に設立された農業専門学校で、3年間で修了資格が取得でき、サモアにある南太平洋大学農学部で追加コースを修了すれば熱帯農学士が取得できる。年間予算は1,000,000米ドル。外国人スタッフはフィリピン人講師1名、JOCV(野菜)1名。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は熱帯農学科のカリキュラムおよびシラバスの改善、家畜衛生学のコース新設のためのカリキュラム編成、スタッフの研究指導、地域の農業振興のためのワークショップ開催等に取り組んでいる。熱帯農学科の学生は、1年目は理工学部サマンブラ校で一般教養を履修し、2、3年目はナウソリの同学科で寮生活を送りながらコースを修了しディプロマを取得するシステムになっている。将来的には学士号が授与できる体制を目指しており、そのためには継続的な協力が必要となることから、後年の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 学部長のアドバイザーとして学部運営全体を見直し助言する。 2. 農業を通じた持続可能な村落開発のためのノウハウを講師及び学生に指導する。 3. 関係省庁や地方の農業普及センターと連携した研修などを企画・提案・実施する。 4. 熱帯農学のカリキュラム改善および家畜衛生学のカリキュラム作成を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部長(女性、50歳代)、講師6名(女性1名、男性5名、30~50代)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V^N: B) □ (V^N: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・学歴 修士 農学	・経験 実務経験 10年以上	学歴理由: 配属先が示す条件 経験理由: 配属先が示す条件 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(熱帯海洋性 ) 気温( 16-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( SL 106 - 10 - D - 10 )	調査者名: 豊嶋 道代
------------------------------	-------------

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィジー	職種 冷凍機器・空調 (コード 3102 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 冷凍機器保守整備			2	23 / 2
	職種(英) Refrigeration & Air Conditioning			3	/
	指導科目(英) Refrigeration Maintenance				年 月 日から

プログラム番号・名 1060000000003 プロジェクト名 水産資源利活用

1) 受入省庁名(日本語) 第一次産業省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Primary Industries

2) 配属先名 (日本語) 水産局冷凍機課  
 (英語) Fisheries Department, Fisheries Refrigeration Section

3) 任地 ラミ  
 首都( スバ )から 北西 方向 8 Km  
 主要都市( スバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 水産局は水産業の持続可能な発展のために、漁業インフラの整備、水産資源保護の推進、利害関係者の調整、漁業開発プログラムの実施やモニタリング等を行っている。水産局の年間予算は3,195,000米ドル。過去に無償資金協力により製氷設備が供与された。OFCF(財団法人海外漁業協力財団)がFDAPINプロジェクト(巡回普及指導整備事業)を実施している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 水産局は国内17ヶ所の地区水産事務所に20基の製氷機を設置し漁民に氷を販売している。氷は漁獲物の鮮度保持に欠かせないものであるが(資源の有効利用と食糧の安定供給)、製氷能力が低下したり故障のため運休している設備があり、氷の安定供給に支障をきたしている。冷凍機器の管理は各設備の担当者に任されているが、日常点検はほとんど行われていない。故障修理はラミ及びランバサ(離島)に配置されている冷凍機課の技術者が行っているが、故障の頻度を減少させるために日常のメンテナンスを徹底させる必要があることからボランティアの要請に至った。必要に応じOFCFのプロジェクトと連携して活動することが求められている。

2) 期待される具体的業務内容

1. 冷凍機器(製氷機、プラスチックフリーザー等)の操作、点検、保守整備、修理に関し、現地技術者に技術的な指導を行う。
2. 製氷設備の適正な維持管理のために、各設備の管理担当者に対する研修を企画・実施する。
3. 製氷設備のある地区水産事務所を巡回し、現地技術者に実地訓練を行うとともに、設備管理担当者に日常点検に関する指導を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 製氷機(3~5トン/日、日東製網製9基、Taylor製11基)、プラスチックフリーザー5台、機械修理用工具セット、部品洗浄機、溶接リール、ディーゼルエンジン溶接機、卓上グラインダー、ボール盤

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術者3名(全員男性、電気冷凍機技師1名、冷凍機技師1名、電気冷凍機技師見習い1名、20~40歳代)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )
--	-----------------------------------	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由: 配属先の要請  
 理由:  
 理由:

・経験 実務経験 15年以上

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯海洋性) 気温( 16-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 21 日

要請番号( SL 106 - 10- D- 11)

調査者名:佐藤幸雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
フィジー	職種 義肢装具士・製作 (コード 5406 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 義肢補装具製作			1	23 / 1
	職種(英) Prosthetics & Orthopaedics			2	23 / 2
	指導科目(英) Prosthetics & Orthopaedics		3	/	年 月 日から

プログラム番号・名 1060000000009 プロジェクト名  
 地域保健サービス改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) タマブア病院/国立リハビリテーションセンター (英語) Tamavua Hospital / National Rehabilitation Center
	3) 任地 スバ 首都( スバ )から 北 方向 4 Km 主要都市( スバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スバ近郊タマブア地区にある小規模病院。理学療法科のベッド数20床。常勤リハDr・PT・POが各1名ずつ患者は主に国内の3つの基幹病院からの転院で、首都のCWM病院からの転院が最も多い。その他センター同敷地内には結核病棟とハンセン病棟が併設されている。CWM病院は、ベッド数487床、医師103名、看護師455名、外来患者数約250名/日の大病院である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) フィジー国内では当該技術者の養成機関はなく、海外にて学んだ技術者一名によってその制作が行われている。多様化する患者のニーズに対応するためには新しい技術や知識の導入も必要であり、義肢補装具製作技術の充実とサービス向上のため今回の要請に至った。タマブア病院内の理学療法科であるが、施設名称は国立リハビリテーションセンターとなっている。なお、小児に関しては、CWM病院にオーストラリア等から新品及び中古の義肢等が多く寄贈されており、それらの装着程度の作業は行われている。2010年11月派遣を短期SV(義肢補装具製作)を要請中。		
	2) 期待される具体的業務内容 ○フィジー国内では唯一の義肢補装具を製作している施設にて、同技術者の指導を行うことが期待されている。現在の製品は、義肢の数種類に限定されており、患者の多くは大人で糖尿病による切断である。同病院の入院患者の年齢層は子供から大人まで幅広いが、多数は大人で、脳卒中、脊損、切断等の患者が中心である。義肢等の患者は、入院患者に限らずフィジー国内全土から集まる。 ・2010年6月現在、装具の価格低下を目的に(現在義肢1本1,000F\$以上)フィジー保健省は義肢等の原材料をインドから調達すべく作業を進めているが、その実現には至っていない。そのため、現在の作業は木製の製作など、非常に限定された状況になっている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 カーピングマシン、吸引機、ボール盤、ノコ盤等。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技師1名(男性、40代、ブラジルにて技術研修を受け、日本でも3ヶ月間の研修を受けている)。 技師補佐2名(男性、特別技術は有していない)。	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・経験 実務経験 10年以上 ・義肢装具士	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 指導的立場となるため 理由: 必要不可欠な資格 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(熱帯海洋性 ) 気温( 16-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし ) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 16 日

要請番号( SL 106 - 10- D - 12 )		調査者名: 佐藤幸雄				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
フィジー	職種 医療機器 (コード 5901 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 医療器材保守管理			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Medical Instruments 指導科目(英) Medical Instruments			2	23 / 2	
プログラム番号・名 地域保健サービス改善プログラム		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health					
	2) 配属先名 (日本語) ラウトカ病院 (英語) Lautoka Hospital					
	3) 任地 ラウトカ 首都( スバ )から 北西 方向 230 Km 主要都市( ラウトカ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) フィジー西部の中核病院として、内科・外科・整形外科・産婦人科・放射線科・婦人科・小児科・歯科・火傷病棟・理学療法科等がある。ベッド数350床、医師約50名、看護師200名、外来患者数約650名/日。 2010年6月現在、外国援助機関からの人材派遣は行われていないが、韓国政府より多数の医療機器が無償供与されている。JICAには、現在理学療法士の派遣要請がなされている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 第一の要請理由は、医療機器のメンテナンス不足解消及び不良機材の修理にある。 第二の理由は、中堅技術者の流失による現行スタッフの技術指導にある。スバのCWM病院には2010年に10名の新規技術者が雇用されたが、ラウトカ病院は現在も3名の技術者にて運営されている。 問題の根拠は、機械に関する管理部門の認識不足が上げられているが、改善は見られていない。なお、前任者は平成14年に派遣され、16年に帰国済である。自助努力を期待していたが、本年再要請に至った。 保健省ホームページhttp://www.health.gov.fj/					
	2) 期待される具体的業務内容 ・医療機器全般に関する修理及び保守に関する技術が求められており、故障中の機械の修理から、日常保守技術の指導が期待されている。 現在、同病院には4台のレントゲン撮影装置があるが、2台は新品、2台は古く不調とのことであった。その他エコーなどは病院技術者に保守管理が任せられている状況にある。同病院の機械の半分程度は日本製である。 ・派遣されるボランティアには、特に資格要件は必要とされていないが、臨床工学技士や第三種電気主任技術者などの資格を有していることが活動上望ましい。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な保守工具は有している。 X-ray, CD150L-30E, UD150L-40E/F, MUX-100, WHA-50N/S					
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現在3名(40代2名、20代1名)の技術者が勤務。内2名は日本での研修等も受けている。		5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V^N: C) □ (V^N: )	
	資格条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 修理技術が必要であるため。 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度		
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車						
* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能, x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(熱帯海洋性) 気温( 15-35℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)						

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 3 日

調査者名: 佐藤幸雄、豊嶋道代

要請番号( SL 106 - 10- D- 13 )

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期		
フィジー	職種 水産物加工 (コード 1604 )	(長期のみ)	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月 3 代目	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 水産物加工	<input type="radio"/> 新規		1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Aquatic Products Processing	<input checked="" type="radio"/> 交替		2	23 / 2	
指導科目(英) Post Harvest processing	<input type="radio"/> 3 代目	3	/			

プログラム番号・名  
 地方・離島生計向上

プロジェクト名

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 南太平洋大学 島嶼海洋学部 海洋学科 (英語) School of Island and oceans, The University of the South Pacific
	3) 任地 スバ 首都( スバ )から 北 方向 0 Km 主要都市( スバ中心 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 南太平洋大学は1969年に南太平洋地域内12カ国によって設立された、域内最高水準の教育を行う総合大学であり、本部はフィジーにある。海洋学科では水産加工、養殖、資源管理、海洋生物等の水及び海洋全般に関わる教育、研究が行われている。施設は日本の水産無償により建設された。同学部にはこれまで沿岸資源管理専門家と養殖のSVが派遣されている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1996年度無償資金協力「南太平洋大学海洋研究施設整備計画」により、海洋研究センター、ワークショップ等の施設建設、海洋調査機器、水産加工機材、養殖関連設備等の整備を行った。これにより研究及び教育事情が改善され、同学部の域内位置付けは一層高まった。一方で、実施体制は講師陣を中心に十分なものとはいえず、関連設備の有効活用はもとより、水産加工分野の教育・研究活動の活性化も困難な状況にある。特に水産食品の鮮度保持管理と安全性確保の問題については、緊急な課題となっている。よって、SVの前任者を引継ぎ、同学部の水産加工研究・教育機能の更なる強化のための指導協力を得たいとして要請が出されたものである。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. フィジー国の漁民に適応し、付加価値(市場価値、保存面で)を高めることができるような、水産物加工の開発と普及を行う。 2. 水産局と連携し、漁民に対する水産物加工の技術研修会等を企画、開催する。 3. 水産科の学生に対して、水産加工の基礎や概念を、実習を含めて指導する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 燻製品製造装置、乾燥機、ヒスタミン計、鮮度計、パソコン、冷蔵庫		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフは日常的に講義、実習等を行っており、一定の知識、技術力は有しているが、水産加工技術および食品化学分析技術に関しては乏しい。	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 ( ) <input type="radio"/> ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: B) <input type="checkbox"/> (V/N: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 業務関連分野 性別理由: ・経験 実務経験 5年以上 学歴理由: 水産学系卒。大学での指導が必要なため 経験理由: 実践的技術が必要なため 理由: 理由:		

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
活動用交通手段の必要性	研修等 形態 現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地域 気候(熱帯海洋性気候 ) 気温( 16~35℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
電域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

要請番号( SL 112 - 10 - D - 01 )

調査者名: 村上 隆幸

国名	職種/指導科目 (コード 4701 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マーシャル	職種 廃棄物処理	○新規 ●交替 2 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 2
	指導科目 廃棄物処理			2	/
	職種(英) Waste Treatment			3	/
	指導科目(英) Waste Treatment				年 月 日 から

プログラム番号・名 1120000000006 プロジェクト名 廃棄物対策改善

1) 受入省庁名(日本語) 公共事業省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Works

2) 配属先名 (日本語) マジュロ環礁廃棄物管理公社  
 (英語) Majuro Atoll Waste Company

3) 任地 マジュロ環礁ロングアイランド地区  
 首都( マジュロ )から 北 方向 0 Km  
 主要都市( マジュロ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 マジュロにおける廃棄物処理の実施機関として、2006年に政府出資で設立された公共事業省管轄の公社である。市内から排出される都市ごみを定期的に分別収集するとともに、金属回収、コンポスト化などのリサイクル事業及び埋立処分場の管理運営を行っている。事業予算は政府からの32万ドルの他、リサイクル事業の売却利益等で賄っている。また、2009年度に草の根無償資金協力で約1300戸にごみカートを配布・設置した。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 環礁低地である同国は、地球温暖化に伴う気候変動や海面上昇の影響を受けやすい極めて脆弱な環境下にある。特に首都マジュロは急速な都市化や生活様式の変化で生じた廃棄物によって環境汚染が深刻化し、その対策が急務となっている。ごみに対する国民の意識は低く、陸地・海洋への日常的な投棄によって海洋環境・土壌・地下水は汚染され、住民の健康被害も発生している。同公社がごみの回収と処理を行っているが、リサイクル等の技術には乏しく、一部のごみを分別した上で、残りは全て外洋側に埋め立てている状態である。リサイクル等、環境への負荷軽減のためのアイデアや技術が切望されており、引き続きボランティアが要請された。

2) 期待される具体的業務内容  
 ・ 廃棄物の埋設及びリサイクルのコーディネーターとして廃棄物処分場のサイトマネージャーを補佐し、処分場の維持管理及び拡張計画や、新たなごみ焼却による熱回収利用、粗大ゴミの破碎・選別・資源回収技術の導入等について助言・指導を行う。  
 ・ 環境局及び教育省と協力し、ごみの減量・不法投棄の防止・ごみの分別等、ごみに関する市民への啓発活動を支援するとともに、学校を拠点としたアルミ缶等の資源回収活動を支援する。  
 ・ 同公社は、廃棄物管理に関するJICA大洋州広域技術協力プロジェクトの同国における拠点であることから、案件の調整役として、General Managerを補佐する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 ごみ収集車、金属カッター、小型油圧式圧縮機、コンパクトローダー

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル General Manager、男性、40歳代、カナダ人 職員総数27名	5) 業務使用言語 ◎ 英語 ( ) ○ その他 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )
---	--	---

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 ・ 経験 実務経験 10年以上  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由: 実践的な知識・技術が求められるため  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(海洋性熱帯 ) 気温( 28℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 2 日

要請番号( SL 115 - 10 - D - 02 )

調査者名: 飯田 典子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ミクロネ シア	職種 経済・市場調査 (コード 6001 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV 日系/短期等		
	指導科目 水産物流通			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Economics and Marketing Research			2	23 / 2	
指導科目(英) Distribution of Aquatic Products	3	/				

プログラム番号・名 1150000000002 プロジェクト名 地場産業振興

1) 受入省庁名(日本語) ヤップ州資源開発局  
 (受入機関名)(英語) Department of Resorces & Development, Yap State

2) 配属先名 (日本語) ヤップ州漁業公社  
 (英語) Yap Fishing Aurtority(YFA)

3) 任地 ヤップ州コロニア  
 首都( パルキール )から 北西 方向 2500 Km  
 主要都市( コロニア )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 ヤップ州によって設立された漁業公社であるが、現在は保有船のリース料、水産物の売り上げなどで運営を行っており、年間予算は1800万円程度。2005年から2009年に(財)海外漁業協力財団による漁業振興・流通活動促進のプロジェクトが実施され、漁船の供与と修理工場・製氷室、鮮魚処理場・販売店などの設置がなされている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 ヤップ州漁業公社では、(財)海外漁業協力財団の支援により、漁船や施設の整備・管理・運営の基礎ができ、鮮魚の買取システムの構築や簡易な水産物加工品の開発がなされた。漁獲量に対して市場がまだ小さいため、州内市場の更なる開発と拡充をはかり、一方販路をヤップ州から海外のグアム、パラオなどへ拡大したいとの希望がある。配属先には市場調査、流通方法や輸出に関する諸手続きについての知識や経験を持つスタッフがおらず、またその確保が困難なため今回の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容

- ・国内水産市場の活性化のための市場調査の実施。
- ・海外(グアム、パラオなど)での水産物に関する市場調査。
- ・市場調査に基づき流通方法や法整備についてのアドバイスを行う。
- ・鮮魚を市場に流通させるにあたり加工方法・保存・運搬方法などについてアドバイスを行う。

なお、水産物の流通、市場の動き、消費状況などの各種情報、統計情報については、情報の所在が不明・情報そのものの不足・情報の整理方法が年によってばらばらなど、正確な情報の入手が大変困難な状況がある。そのような状況の中で、既存の情報に経験を重ね合わせ適切なアドバイスを行うことが求められる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 PC(Dell/Windows XP、Microsoft Office 2003)、スキャナー、FAX、プリンター、コピー機、ダイアルアップでのインターネットの使用

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同公社代表・男性・40歳代(2008年7月に就任) 同公社の修理工場・製氷室、鮮魚処理場・販売店などには10名程度の職員が配置されている。	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
--	-----------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由: 情報収集が困難な中で活動を行うため。  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(熱帯海洋性 ) 気温( 年間平均30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 9 日

要請番号( SL 730 - 10- D - 01 )

調査者名: 高橋 洋平

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
セルビア	職種 日本語教師 (コード 6852 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 日本語教育			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor			2	23 / 2	
指導科目(英) Japanese Language	3	/				

プログラム番号・名  
 その他

プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 教育省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) ベオグラード語学高等専門学校  
 (英語) Gymnasium of Philology Belgrade

3) 任地 ベオグラード市  
 首都( ベオグラード市 )から 南東 方向 0 Km  
 主要都市( ベオグラード市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 14歳~18歳の生徒に外国語を教える外国語教育に特化した高専。中等教育レベルで日本語を教えるセルビア唯一の公的教育機関で1992年から日本語コースを開設している。1クラス12名、各学年に1クラス、全4学年で計48名の生徒を対象に、2名の現地人日本語教師が分担して教えている。日本語を専攻する生徒は一日1コマ(45分)、週に5コマの日本語の授業を受けている。国際交流基金から毎年、教材寄贈を受けている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 2人のセルビア人日本語教師は優秀で、日本語の授業に支障はないが、日本語学習が就職に結びつくなど将来の進路に繋がる強い学習動機がないため、生徒の学習意欲をいかに高め、それを維持しながら4年間学習を続けられるかが重要となる。日本人の教師がセルビア人教師のアシスタントとして授業に加わることで、普段日本人と接触する機会のない生徒の学習意欲を高め、また日本語のネイティブスピーカーの強みを活かして、会話、発音を中心にセルビア人教師を補佐することを目的に、平成22年2月から短期シニア海外ボランティアが派遣され、効果的な活動を行っている。ボランティアによる継続した協力を求め、長期派遣が要請された。

2) 期待される具体的業務内容  
 ボランティアはセルビア人日本語教師のアシスタントとして、週4~6コマ程度日本語の授業を補佐する。具体的には、1. 発音や会話の授業でセルビア人教師を補佐する。生徒をうまく巻き込み、発話を促すことが期待されている。2. その他の授業で必要に応じてセルビア人教師を補佐し、生徒の学習意欲を高めながら、効果的な授業を目指す。3. 日本事情や日本文化を紹介し、生徒の学習意欲を高める。日本人ボランティアは、セルビア人教師を指導するという姿勢でなく、あくまでも現地教師の補佐役としてネイティブスピーカーの強みを活かした側面的支援に徹する姿勢が大切。こうした日々の活動を通じて、結果的にセルビア人教師がボランティアから学ぶことが期待される。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 各種日本語教科書(初級日本語、みんなの日本語等)及び教材(毎日の聞き取り、楽しく聞こう等)、LL教室及び機材、コピー機、テレビ、ビデオ機、DVD再生機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 女性教師2名、いずれも国際交流基金の長期研修(2005年)、短期研修(2000年及び2007年)に参加経験あり。	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
--	-----------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

資格条件

- ・学歴 大卒
- ・経験 実務経験 5年以上
- ・日本語教授法
- ・中等教育での経験

性別理由:  
 学歴理由: 他の教師とのバランス上必要  
 経験理由: 指導上必要  
 理由: 日本語を指導する上で必須  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(大陸性 ) 気温( -5~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

